



# 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 大同工業株式会社

コード番号 6373 URL <http://www.did-daido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新家 康三

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 菊知 克幸

TEL 0761-72-1234

四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	31,940	△5.6	2,172	△6.4	2,556	40.5	1,453	152.2
28年3月期第3四半期	33,829	3.3	2,321	48.8	1,819	△4.9	576	△49.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,737百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 40百万円 (△98.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	30.88	—
28年3月期第3四半期	12.25	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	54,296	25,420	38.2	440.50
28年3月期	55,204	24,514	34.9	409.56

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 20,732百万円 28年3月期 19,276百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	△4.0	2,600	△8.3	3,000	29.0	1,600	21.5	33.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	47,171,006 株	28年3月期	47,171,006 株
29年3月期3Q	106,188 株	28年3月期	103,976 株
29年3月期3Q	47,066,394 株	28年3月期3Q	47,067,278 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(2) 追加情報 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、海外においては、米国にて個人消費や雇用が増加し景気回復が続いたものの、米国大統領選挙後の為替相場の不安定化やアジア新興国等の景気減速により、先行き不透明な状況が続きました。国内においては、金融・財政政策の取り組みに加え米国大統領選挙を契機に円安・株高傾向となり、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもと、国内は、電力・セメント関連向けの産業機械用チェーンの受注が好調に推移し、また、熊本地震の影響により減少した二輪車用完成車メーカー向けの受注や、アセアン諸国での干ばつによる影響で減少した農業機械用ホイールの受注が第3四半期以降回復傾向にあるものの、為替の円高や第2四半期までの減少分の影響等により、売上高は前年同期を下回りました。アジアは、コンベヤ関連においてタイの搬送関連設備の受注が低調に推移するとともに、二輪車用チェーンにおいてインドネシア、ベトナムを中心に受注が低調であったこと、さらに為替の円高の影響を受けたことから、売上高は前年同期を下回りました。北米は、為替の円高の影響を受けたものの、四輪車用チェーンにおいて完成車メーカー向けの受注が好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。南米は、景気低迷により完成車メーカー向けの二輪車用チェーン及び産業機械用チェーンの受注が低調に推移したことに加え、レアル安の影響を受けたことから、売上高は前年同期を下回りました。欧州は、為替の円高の影響を受けたものの、二輪車用チェーンにおいて完成車メーカー及び補修市場向けともに受注が好調に推移したことから、売上高は前年同期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は31,940百万円（前年同期比5.6%減）、営業利益は2,172百万円（前年同期比6.4%減）、経常利益は2,556百万円（前年同期比40.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,453百万円（前年同期比152.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比べ、投資有価証券が1,788百万円増加したものの、現金及び預金が1,631百万円、繰延税金資産が217百万円、機械装置及び運搬具が272百万円、リース資産が400百万円減少したことなどにより907百万円減少し、54,296百万円となりました。負債につきましては、前連結会計年度末と比べ、支払手形及び買掛金が356百万円、借入金が754百万円、賞与引当金が193百万円、退職給付に係る負債が297百万円、その他の流動負債が600百万円減少したことなどにより1,813百万円減少し、28,876百万円となりました。純資産につきましては、前連結会計年度末と比べ、為替換算調整勘定が876百万円、非支配株主持分が549百万円減少したものの、利益剰余金が1,217百万円、その他有価証券評価差額金が1,088百万円増加したことなどにより906百万円増加し、25,420百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日発表の数値を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成29年1月31日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

### (2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,986	5,355
受取手形及び売掛金	9,039	9,002
商品及び製品	3,703	3,935
仕掛品	2,358	2,310
原材料及び貯蔵品	2,205	2,147
繰延税金資産	441	292
その他	1,346	992
貸倒引当金	△45	△39
流動資産合計	26,036	23,996
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	5,222	5,284
機械装置及び運搬具(純額)	5,592	5,320
土地	2,797	2,700
リース資産(純額)	1,071	670
建設仮勘定	774	916
その他(純額)	644	643
有形固定資産合計	16,102	15,536
<b>無形固定資産</b>		
のれん	89	43
ソフトウェア	138	129
その他	11	11
無形固定資産合計	239	183
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	12,125	13,913
繰延税金資産	240	171
その他	429	470
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	12,794	14,554
固定資産合計	29,136	30,274
<b>繰延資産</b>		
社債発行費	31	25
繰延資産合計	31	25
資産合計	55,204	54,296

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,252	4,896
短期借入金	5,967	5,524
リース債務	216	161
未払法人税等	150	212
賞与引当金	482	289
役員賞与引当金	36	—
製品保証引当金	17	18
その他	2,977	2,376
流動負債合計	15,100	13,480
固定負債		
社債	4,500	4,500
長期借入金	6,862	6,550
リース債務	367	278
繰延税金負債	972	1,494
退職給付に係る負債	2,748	2,450
その他	138	123
固定負債合計	15,589	15,396
負債合計	30,690	28,876
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,726	2,726
資本剰余金	2,060	2,060
利益剰余金	10,270	11,488
自己株式	△19	△19
株主資本合計	15,038	16,255
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,069	5,158
為替換算調整勘定	248	△628
退職給付に係る調整累計額	△79	△53
その他の包括利益累計額合計	4,238	4,476
非支配株主持分	5,237	4,688
純資産合計	24,514	25,420
負債純資産合計	55,204	54,296

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	33,829	31,940
売上原価	26,039	24,805
売上総利益	7,789	7,134
販売費及び一般管理費	5,468	4,962
営業利益	2,321	2,172
営業外収益		
受取利息	27	64
受取配当金	218	219
持分法による投資利益	123	224
その他	83	140
営業外収益合計	453	648
営業外費用		
支払利息	209	187
為替差損	696	14
その他	49	61
営業外費用合計	955	264
経常利益	1,819	2,556
特別利益		
固定資産売却益	3	10
特別利益合計	3	10
特別損失		
固定資産売却損	0	7
固定資産除却損	8	12
特別損失合計	8	19
税金等調整前四半期純利益	1,813	2,546
法人税、住民税及び事業税	441	413
法人税等調整額	366	242
法人税等合計	808	656
四半期純利益	1,004	1,890
非支配株主に帰属する四半期純利益	428	436
親会社株主に帰属する四半期純利益	576	1,453

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,004	1,890
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	1,088
為替換算調整勘定	△899	△1,279
退職給付に係る調整額	△2	26
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	12
その他の包括利益合計	△964	△153
四半期包括利益	40	1,737
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△49	1,687
非支配株主に係る四半期包括利益	89	50

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。